

議長	局長	次長	次長補佐	係長	係
秋間	内	番	室	室	水
合議	第7号様式（第5条関係）				



平成31年 3月29日

流山市議会議長 秋間 高義 様

会派名 市民クラブ
代表者名 楠山栄子



流山市議会政務活動費収支報告書提出書

流山市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、経理責任者から平成30年度流山市政務活動費収支報告書が提出されたので、その内容を審査した結果、適正であると認めたので、同条第2項の規定により、別紙のとおり提出します。



平成31年3月29日

会 派 名 市民クラブ
代 表 者 楠山栄子 様

経理責任者

西尾段



流山市議会政務活動費収支報告書

流山市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、平成30年度政務活動費に係る収支を下記のとおり報告します。

記

1 収 入

流山市議会政務活動費 2,400,000円

2 支 出

項 目	金 額	内 訳
調 査 研 究 費	0円	
研 修 費	66,166円	シンポジウム開催費用など
広 報 費	669,791円	会派レポート作成費など
広 聴 費	0円	
資 料 作 成 費	37,023円	会派プリンターインク、コピー用紙等
資 料 購 入 費	37,621円	日本教育新聞、書籍購入等
人 件 費	0円	
事 務 所 費	0円	
その他の経費	0円	
合 計	810,601円	

3 自己負担金

無し

※支出が収入を上回った場合は、その差額は会派の自己負担となります。

4 返 納 額

1,589,399円

研 修 費

研修費支出合計

66,166円

[illegible]

①

領 収 証

No. 194

市民クラブ 様

30 年 7 月 8 日

★ 3,540 -

但 南流山センター利用料金として

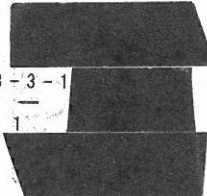
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

〒270-0163 流山市南流山3-3-1
流山市南流山センター
TEL 04-7159-4511



①

領 収 証

No.18022

2018年 7月 10日

市民クラブ

様

¥5,000-

但し:「第1回地方議員フォーラム」参加費として

公益財団法人 あすのば

代表理事 小河 光 澄

〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-6 河村ビル6階
TEL:03-6277-8199 FAX:03-6277-8519

初石→参宮橋 2018年07月10日09:12出発

09:20発→10:38着 1時間18分(乗車54分)



乗換: 3回

38.2km

現金優先: 1,070円 定期券 通勤: 1か月 36,200円 / 3か月 103,190円 / 6か月 192,390円

09:20 初石

乗車位置: 中/後[6両]

東武アーバンパークライン・柏行 2番線発→2番線着

150円

09:22着
09:26発

流山おおたかの森

乗車位置: 前/中/後[6両]

11駅

つくばエクスプレス・秋葉原行 4番線発→1・2番線着

620円

09:56着
10:10発

秋葉原

乗車位置: 中/後[10両]

9駅

J R総武線・中野行 5番線発→16番線着

170円

10:29着
10:35発

新宿

2駅

小田急小田原線・本厚木行 8番線発→1番線着

130円

10:38 参宮橋

研 修 報 告 書

報告者氏名

西尾 段



1 期 日

平成30年7月10日(水)

2 視察地及び調査事項

第一回地方議員フォーラム

「自治体ですすめる子どもの貧困対策」

3 所感等

子どもの貧困対策の研修に参加した。

参加者はほとんどが議員なのだが、とにかく若い人だらけで驚いた。100名前後の参加者が居たが、60歳以上の方は一人も居ないかの様だった。

内容としては子ども食堂や、学習支援などの先進事例の発表が中心でまだまだ自分でもできる事があると励みになった。また、内閣府からは国からの助成の制度などの報告もあって今後の活動に大きなヒントを頂いた。早速活動に活かしていく。



以上

第1回 あすのば 地方議員フォーラム

自治体ですすめる 子どもの貧困対策

「子どもの貧困対策法」制定から来年で5年。大綱の改正が予定されていますが、そのポイントの一つが、基礎自治体における対策計画の策定などの取り組みの推進です。「子どもの貧困対策センターあすのば」では、それぞれの自治体で、それぞれの実情を踏まえた、より実効性の高い計画が策定されることを切に願って、地方議員の皆さんに特化したフォーラムを初めて企画しました。公私ともに忙しいことと存じますが、子どもの貧困の解消に向けて、意見交換や情報共有の大切な場といたしたく、ご案内申し上げます。ぜひご参加ください。

【日 時】2018年7月10日（火）13時30分～17時 ※13:00開場

【会 場】国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟402研修室
渋谷区代々木神園町3-1 小田急線参宮橋駅下車 徒歩7分

【参加費】地方議員5,000円 / 議会事務局職員等2,500円

【申込み】裏面参加申込書をFAXあるいはあすのばウェブサイトからお申し込みください。

13:30 開会

13:35～14:35 「子どもの生活と声1,500人アンケート最終報告からの発見」
末富 芳（日本大学教授）／村尾政樹（あすのば事務局長）

14:35～15:05 「地域子供の未来応援交付金」の活用事例など
内閣府 阪口理司さん（子供の貧困対策担当企画調整官）

= 休憩 =

15:20～16:00 基礎自治体の先駆的な取り組み事例紹介
①教育と児童福祉の連携「子ども成長見守りシステム」
大阪府箕面市教育委員会 松澤ひとみさん（子ども成長見守り室長）
②セーフティネットコールセンターを中心とした全市的な取り組み
東京都日野市 青木真一郎さん（セーフティネットコールセンター長）

16:00～16:50 議員からの取り組み発表

※17:00閉会予定

※希望者による意見交換会（懇親会）17時30分～19時30分 レストランくら（国際交流棟）会費4,000円（立食形式）

【主 催】子どもの貧困対策センター 公益財団法人あすのば
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-6 河村ビル6F
問合せ（事務局）TEL (03)6277-8199 FAX(03)6277-8519
E-mail info@usnova.org WEB:www.usnova.org

F A X

(送り状不要)

FAX 03-6277-8519

FAX・ウェブサイト・メールなどでお申し込みください。

E-mail info@usnova.org WEB www.usnova.org

自治体ですすめる子どもの貧困対策
第1回あすのば地方議員フォーラム 参加申込書

日時 2018年7月10日(火)13時30分～17時

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟402研修室
渋谷区代々木神園町3-1 小田急線「参宮橋」駅下車 徒歩7分

☐ 地方議員フォーラム 13時30分～17時 ☐ 意見交換会(懇親会) 17時30分～19時30分

ふりがな
お名前

ご所属・お肩書

ご住所 〒

電話

FAX

E-mail



子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた2015年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのば」は設立・誕生しました。

あすのばは、「明日の場」であるとともに「US(私たち)」と「NOVA(新しい・新星)」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事に感じてほしいという「私

たち」でもあります。みんながつどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送ってほしいという願いも込めています。

あすのばの事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の3本柱を担います。

また、もう一つの大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声も大切にする運営に務めています。6人の理事のうち3人が子どもを代表した学生らです。子どもの声を直接、法人の事業運営などに活かしています。

さらに、2016年4月1日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのば」に移行しました。今年度も子どもの貧困対策のさらなる推進に向けて歩みをすすめます。

旅費等支出内訳書

NO. 03

研修費

会派・交付議員名： 市民クラブ

実施日	平成30年7月15日
場所及び 視察項目	会派シンポジウム「地域で考える在宅医療」
参加者名	楠山栄子、藤井俊行、西川誠之、森田洋一、西尾段
費用合計	55,486円

※行政視察及び宿泊を伴う研修の場合は日程表を添付すること

[illegible]

市民クラブ シンポジウムのお知らせ



発行日 平成30年6月30日
発行責任者 くすやま栄子
議会事務局住所 流山市平和台1-1-1
議会事務局電話 04-7150-6099

地域で支える在宅医療と仕組みづくりを考えよう！

～現場の幸せや痛みに寄り添うために～

県会議員、最年少市長をご経験なさり、そして今、医師として在宅医療に取り組んでおられる山中光茂氏。その山中氏をお呼びし、在宅医療はどんな課題を抱えているのか、行政は、議員は何ができるのか、講演をお聞きします。第二部では市民と市民クラブ」会派議員が山中氏を囲んで、流山の医療の現状について意見交換を行います。

「市民クラブ」

くすやま栄子（代表）
西尾段（幹事長）
藤井としゆき
西川誠之
森田洋一

医師、元松阪市市長 山中光茂氏

1976年松阪市生まれ。
慶應義塾大学法学部卒。
群馬大学医学部に学士入学、医師免許取得。
2001年からケニアにおけるエイズプロジェクトに関わる。
2007年、三重県議会議員に当選。
2009年の松阪市長選挙に当選、
当時全国最年少市長となる。
現在は訪問診療・在宅医療の医師

- 1部： 講演「地域で考える在宅医療と仕組みづくり」
～現場の幸せや痛みに寄り添うために～
げんきらいふクリニック院長 山中光茂氏
2部： 市民、地元医師を交えて意見交換会

2018年7月15日(日)開場 9:00 開演 9:30～
場所：流山市南流山センター(2Fホール)
〒270-0163 千葉県流山市南流山3-3-1

①

講師の先生が事前の会場確認は電車で行った。
シンポジウム当日は車で来たので交通費は不要であった。

領収書

流山市議会 市民クラブ 様

No.

金額

¥ 51,036円

但 シンポジウム講師謝礼と事前打ち合わせ交通費として

2018年7月15日
上記正に領収いたしました

住所 東京都江戸川区船堀3-6-26-1201

氏名 山中 光茂

②

領 収 証

No. 195

市民クラブ 様

30.7月15日

★ ¥ 4,450.-

但 南流山センター 利用料として

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒270-0163 流山市南流山3-3-1
流山市 南流山センター
TEL 04-7159-4511

研修講師の交通費のためICカードで支払う金額が受領済

①

YAHOO! JAPAN 路線情報

船堀→南流山 2018年07月15日10:02出発

10:12発→11:04着 52分(乗車34分)

乗換: 2回 27.3km

IC優先: 518円

定期券 通勤: 1か月 17,910円 / 3か月 51,050円 / 6か月 91,280円

10:12 船堀

乗車位置: 中/後[8両] 中/後[10両]

4駅

都営新宿線・本八幡行 2番線発→1番線着

216円

10:23着

本八幡(都営線)

10:24発

徒歩

10:29着

本八幡(総武線)

10:33発

乗車位置: 前/中[10両]

2駅

J R総武線・津田沼行 2番線発→1・2番線着

302円

10:38着

西船橋

10:46発

6駅

J R武蔵野線・府中本町行 9・10番線発→1番線着

11:04

南流山

①

2018/08/27

市式ノノノ 隊

有限会社フィンズファクトリー

アクトリー

tel03-6240-5613

[illegible]

合計	285941
----	--------

①

領 収 証

No. _____

市民クラブ 様

2018 年 9 月 4 日

金額

—285,941 円

但しチラシデザイン・印刷代として
上記の金額正に領収いたしました



内 訳

税 抜 金 額

消費税額等 (%)

有限会社フィンズファクトリー

134-0091 東京都江戸川区船堀 6-11-33-102

03-6240-5613

流山市議会市民クラブ 様

180080061939

3

想いをつなぐ、未来を形に。 *Next Action* RESONA GROUP

埼玉りそな銀行 マイゲート

振込

STEP

1. 出金口座
選択
2. 振込先
選択
3. 金額・
指定日選択
4. 振込実行
5. 受付確認

ご利用ありがとうございます。振込を受付しました。
受付番号は18100400002です。

振込 受付明細

[印刷する](#)

受付番号 18100400002 受付日時 2018年10月04日 16:16

出金口座

振込依頼人名

シシクラフ

振込先口座

受取人名

振込金額

383,634円

振込手数料

216円

引落合計金額

383,850円

振込指定日

10月05日

ご注意

振込内容が間違っている場合は「取引内容確認・取消」画面にて取消を行ってください。ただし、取消可否の欄で「可」となっている場合のみ取消可能です。

取消ができない場合は、お取引店にて組戻の手続が必要となります。

②

領収証

流山市議会市民クラブ

様

No 180080062345

金額

¥383,634-

但 2018年8月31日号 併配代として

2018 年 10 月 5 日 上記正に領収いたしました



内 訳

□ 現金 □ 小切手 銀行振込
消費税等 ¥28,417-

株式会社 地域新聞社 柏支店
〒277-0005 千葉県柏市柏4-6-3 新栄ビル4F
TEL. 04-7160-2022 FAX. 04-7160-2030



1 これからの流山市の公共交通の行方・・・市民の暮らしの足を守る

この3月議会で通った30年度予算では、公共交通施策として、グリーンバス美田・駒木台ルート増便の予算が盛り込まれました。美田・駒木台ルートはこれまで40分に1本の割合でバスが運行していましたが、20分に1本に増便する・・・はず、でした。ところが、6月議会閉会日の冒頭、市長から美田駒木台ルートの増便は実施できませんとのおわびの言葉がありました。その理由は「運転士不足」。京成バス、東武バスイーストの2社に依頼をかけたが、ともに、運転士の確保ができないと回答をもらったそうです。つまり、市がグリーンバスとして増便しようと決定しても、今の運転士不足で、バス会社が動きがとれない状態です。

さて、この運転手不足。どれだけ深刻なのか。2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。政府は「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」を推し進めており、バス業界では、例えば外国人観光客をターゲットにバス事業の拡大を図り、需要が増えることが見込まれますが、ここでもバス運転手不足が深刻です。さらに、バス運転手の高齢化。流山を走っている京成、東武バスがともに、運転手の定年退職のため人材不足であると理由に述べています。

こうした環境下で、果たして、地域の公共交通は維持できるのか？市民の高齢化が進み、日々の生活をおくるために

暮らしの足の確保がなんとしても必要な地域が増えています。市民のための「暮らしの足を守る」ために何が必要か。

私たちは今こそ、「地域の特性を配慮した公共交通政策」が必要と考えます。どの地域も同じ公共交通施策手段ではやれない。グリーンバスのバスルートの変更で解消できるだろう地域もあれば、また、バスでは解決できない、他の公共交通手段が必要な地域もあります。2025年の超高齢社会を前に、それぞれの地域と、行政と、議員と、共に地域の特性を見つめなおし、今こそ、それぞれの地域にあった公共交通施策を考え、取り組む必要があるのではないのでしょうか。



2 本市の小中学校の通学路の塀は大丈夫？

6月18日早朝、従来より地震の少ない大阪北部で震度6弱の地震が発生し、登校時悲しい出来事が報道されました。震源地は本市と災害協定を結んでいる池田市周辺といわれ、高槻市の寿栄小学校のプール沿いの塀が倒れて、登校中の女児が亡くなる悲しい知らせでした。既存の塀1.9mの上に目隠しに1.5mが付け足されていた状況でした。TVニュースではプールの長さと同じ塀が道路際まで倒れこんでいる映像でした。建築基準法施行令で上限とされている2.2mの高さを超えていた惨事でした。各県市とも緊急点検がなされ、企画外の状況が多々報告されている中で、6月27日に閉会した本市市議会最終日に、緊急質問が上程され、井崎市長が本市の状況について答弁されました。まず市内95kmある通学路の調査については、しっかりとこの機会に重点的に調査を実施しますと答弁されました。年内での調査・改修完了が望まれます。

市内全公立小・中学校(25校)のブロック塀について各校に実地調査を依頼し、その結果は、施行令の上限2.2mの高さを超えるものは一つもなかったことが確認できたが、2.2m以下のものでも同施行令に規定される「控え塀」が施されていないものが、小学校4校、中学校1校あり、予備費充当により早期改修されると答弁され、この夏休み中に工事完了を目指していると執行部で確認されました。市内の学校以外の公共施設では8施設が改修の対象となったが、その個々の改修方式の検討を待って工事に取り掛かるということでした。何はともあれ、早期検証がなされ対応策がスタートし、安心と言える状況実現の目途が立ったとはいえ、「広報ながれやま」7月1日・11日に市民への注意喚起が掲載されていますのでご確認ください。

周辺各市でも早急の調査点検が進んでいる状況だが、この「控え塀」の未実施が周辺地域では多いという報道が気になりました。手抜きせず「安全第一」を確認したい。

3 市民クラブ主催のシンポジウム 「地域で支える在宅医療と その仕組みづくりを考えよう」

市民クラブ主催のシンポジウム「地域で支える在宅医療とその仕組みづくりを考えよう」

延命ってなんだろう？

家で亡くなるってどういうことだろう？

そもそも在宅医療って何？

元松阪市長で現在は医師の山中光茂氏を講師に招き、7月15日南流山センターで会派主催のシンポジウムを開催しました。150名近くの方々に参加いただきました。在宅医療に関する色々な言葉の定義や現実の課題などを質問形式で会場に投げかけながら、活発な議論が展開されました。

地元の大津直之医師(向小金クリニック院長・元本市医師会会長)の流山市の現場からのお話があり、会場からは共感の声がありました。

短時間でしたが参加された井崎市長も、山中氏の進行で、急遽市長と山中氏のクロストークが始まり、本市早川健康福祉部長もシンポジウムに、加わって、予期せぬ展開が・・・急な声掛けにも即、応じるのは、さすが、我が流山市！

アンケートでは、「今後とも、高齢社会のニーズに合った企画を続けてほしい、医療関係のシンポジウムをまたお願いしたい、がん治療の最前線を知りたい、議員さん一人ひとりがもっと医療に関心を持ってほしい、市役所に医療専門部を作ってほしい。(介護支援課では少々物足りない。)」などの記述がありました。そして、大部分の方が「今回の企画に感謝。更なる確認が必要」との感想が数多くありました。

ありがとうございました。今後のさらなる展開、考えたいと思います。



市民クラブの
所属議員



藤井俊行議員



西川誠之議員



楠山栄子議員



森田洋一議員



西尾 段議員

6月 議会報告

市民クラブ議員の一般質問、
常任委員会報告です。



<Zoom In：教育福祉委員会の報告より>

教育福祉委員会審議陳情や請願、議案、合計 12 件を審議した中で、大きな課題は、流山おおたかの森駅前市有地に新設する音楽ホールの指定管理選定です。

指定管理選定にあたって、総合得点で、僅差で、指定管理者が決定。稼働率確保、危機管理体制、魅力あるイベント開催といったことが今後重要と思われる。

森田 洋一



政策担当です。討論原稿作成、議案や意見書の賛否について様々な角度から検討して結論を出していくのが役割です。

公共交通で、グリーンバス、美田・駒木台ルート増便に関わる運転手不足の問題、ルート短縮の課題といったことに対しては、いろいろな方の話を聴きながら、話を進めて参りたいと思います。

他の地域からも、様々な路線開設要望を受けていますので、運転手不足。問題は、深刻に感じております。

学校のブロック塀については、教育福祉協議会で、執行部より 8 月 1 日に状況報告がありました。建築基準法に照らし合わせ調査した結果、4つの小学校とひとつの中学校で、ブロック塀について、対応が必要ことが判明した。そして、8月中旬に、予備費を充当して、対応する。このような説明が、ありました。

一般質問については、6月に下水道経営戦略、9月に水道事業経営戦略をそれぞれ、取り上げています。上下水道事業全体の経営戦略については、重要なテーマと考え年に1度は質問しております。外国人観光客誘致をはじめ、観光施策全般について、定期的に質問しております。この分野は正解がないと思います。流山には外部から訪れる魅力はない、と感じればそこまでは、こんなにもいいところがある、自分の目でみて本当にいいと思ったところを薦める。スペイン語圏のガイド依頼に対しては、こう心に決めて取り組んでいます。得意分野がいくつかある、もちろん全体的なことも把握している、ようなところを目指しています。

西川 誠之



「地産地消の推進に関する決議」をまとめ議案提出!!

所属する「市民経済委員会」は、平成30年第1回定例会開催時に、「地産地消の推進に関する諸課題について」市内外の関連機関等と意見交換会を実施しました。意見集約の慎重を期して臨み、第2回定例会において、「地産地消の推進に関する決議書」を議案第8号として上程しました。最大の問題点は、東京という消費地と隣り合わせに位置している好条件の裏側に、生産者側の高齢化・後継者不足から経営規模縮小が見え隠れしている。逆に意欲的な営農者、農地の集積や、高い技術の導入に着手し本市の農業を支えている生産者も多い。議会において、都市型農業を積極的に支援することを目的に諸課題の解消を求め、更なる振興を目指し、執行部に対し下記の決議を上程し、全会一致で採択されました。

- 1: 農業経営の安定と向上のために。側面支援に努めること。
 - 2: 「新鮮食味」などの市内直売所における消費拡大が図られるようPRに注力すること。
 - 3: 消費者に安心安全な農産物を提供できるよう、耕作地のみならず周辺環境の保全に配慮すること。
 - 4: 市内産米の米飯給食と同様に、市内産の野菜の副食へ採用を各校とも積極的に努めること。
- 更に大きな一歩を期待したい。

西尾 段



一般質問では、以下の二つのテーマを取り上げました。

①防災行政無線については、スピーカーの近くの住民にはうるさいと言う課題があるが、地域に関係の無い情報が流れなければその課題も少なくなると考えます。今使用しているシステムを変更することなく、放送する地域を絞る事が出来るので、その機能活用して使用頻度を上げると同時に地域限定での放送を活用する様に提案しました。「現在は市内全域に必要な情報しか発信していないので地域限定での発信は考えていない。」との回答でした。

②災害時の井戸の活用について73カ所の災害時協力井戸について電動ポンプのみの地域に手動のポンプの追加設置の検討を提案したところ、「現状では既存の井戸に手動ポンプを追加する場合は補助金の対象外だが、今後は対象に含まれる様に検討していく。」との回答がありました。更に、水道局で把握している井戸を使用している先に災害時協力井戸への登録依頼を提案し、「個人情報保護の関係から配慮が必要になるので調査する。」と、前向きな回答がありました。

今後も市民目線での提案型の質問を心がけていきます。

楠山 栄子



市民クラブ代表です。

6月議会の一般質問では、

①コミュニティスポーツリーダー

②学校図書館司書の現状

③成年後見制度について

をとりあげました。

コミュニティスポーツリーダーは、流山市独自の健康増進スポーツ施策です。リーダーの方々の40年にわたる実に活発な活動で、毎日曜日、100人以上の方々が参加なさる会場もあるほど地域に根付いています。

喫緊の課題は高齢化。ぜひとも若い層の方々にリーダーに加わってもらうために、広報を通じたPRをお願いするとともに、一般公募によるリーダーの確保策をとっていただきたいと現状をお伝えし、「行きます」との前向きな答弁をいただきました。

また、参加者の方々の高齢化問題も少しずつ出てきています。最近では帰りに迷う方のケースも・・・。「講習を楽しみに、参加してくださるのですから」と、歩調をあわせ、家まで見送るリーダーの方々に、まさに「地域に寄り添う姿勢」を教わる思いです。毎週日曜日市内5カ所で開催されているジョギング講習会が行われています。健康増進のためにぜひご参加ください!

藤井 俊行



平成30年度第2回定例会(6月議会)の総務委員会報告を委員長立場で、付託された7件のうち3件を説明します。

まず、平成30年度一般会計補正予算ですが、

1億886万1千円を減額し、予算総額を553億7,613万9千円とする。

「おおたかの森ホール指定管理者事業」の平成30年度から平成35年度までの指定管理委託料の債務負担行為を設定する。

次におおたかの森駅北口(新おおたかの森ホール用)に自転車駐車場を設置するための、公有財産購入費に対して、地方債を発行するもの。

更に八木北小学校区第2学童クラブを創設するための工事請負費、雨水排水施設整備事業、中学校校舎等改修事業などは、県や国の補助額が決定して減額するものを計上。

そして、9月に横浜で開催されるバレーボール世界選手権に向けたオランダ代表チームの事前キャンプが、同23日から27日まで、キッコーマンアリーナで行われることが決定したことから、事前キャンプ運営サポート等関連経費を計上

【全会一致で可決】

次の議案は流山市企業立地の促進に関する条例の一部を改正する

条例の制定で、企業だけでなく産科・小児科の診療所にも奨励対象や内容を拡大する議案です。委員の意見として「先行して開業した診療所等との公平性に欠けるのでは」「企業誘致策ではなく社会保障政策で議案とするべきなどの意見」がございましたが、本市の現状として東葛6市の中では、出生数に対する産科医数でワースト2位、14歳以下の子に対する医師数ワースト1位との説明があり。

【全会一致で可決】次の議案は、おおたかの森小学校に40名定員の10教室の学童クラブを新設する工事請負契約です。委員の主な意見として、全国的に類を見ない学童クラブであり子どもの通線が練られておらず安全性のリスクや様々な運営上の問題も考えられる。開所時は事業者によるだけの支援をするのと定員より少ない人数でスタートして支援員の適正配置や保育の質が低下しないように配慮すること等の意見がありました。

【全会一致で可決】

37,023円

1/3

①

領 収 書			
(住所・氏名) 納入者名	〒 市民クラブ		
	代表 楠山 栄子 様		
納入金種別 (摘要)		金 額	
複写機使用料 (0 5)		14,965 円	
()			
合 計		14,965	
上記の金額を領収しました。			
主管課名		議会事務局	
30	一般	番 号	年 月 日
年度	会計		領 収 印
			

コピー使用料請求内訳書

平成30年10月24日

市民クラブ 様

流山市議会事務局長 竹内 繁教

月	使用枚数	単価 (用紙代含む)	コピー代
	枚	円	円
4	551	5	2,755
5	1,379	5	6,895
6	279	5	1,395
7	54	5	270
8	98	5	490
9	632	5	3,160
合 計	2,993	5	14,965

2

新製品が安い KS ケーズデンキ

お買上げ明細

2018年11月14日(水)

15時11分

【お名前】

(1192000847408)

ミオ ダン

西尾 段

様

-<明細>-

1 ●インクカートリッジ
ブラザー工業
4977766769495 LC3119-4PK
5%値引対象 1点 ¥10,670

・ 持帰

1点/合計 ¥10,670
(内消費税等 ¥790)

[0111192-011005658-2310007169142]

領収証

2018年11月14日(水)

15時11分

キア クラフ

様

金額 ¥10,670

(内消費税等 ¥790)

但し、お品代として

上記金額正に領収致しました。

-<決済内訳>-

現金 ¥10,670
(内消費税等 ¥790)

現金お預かり ¥20,170
お釣り ¥9,500

ケーズデンキ流山店

電話番号 04-7178-7151

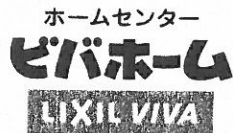
販売担当者005658

店コード 2200001111929

売上伝票番号 2310007169142

③

④



領 収 証

流山店 TEL:04-7157-9911
株式会社LIXILビバ
本社：埼玉県さいたま市浦和区
上木崎1-13-1 **市民777** 様

2019年 2月25日 (月) 12:51

0007 北*用紙 A3 ¥738
4901470151383
0007 北*用紙A4
4526395725725
¥278 5個 ¥1,390

小計 6点 ¥2,128
(外税対象額 ¥2,128)
税率 8.0% 消費税等 ¥170

現計 ¥2,298
お預り ¥10,008
お釣り ¥7,710

返品は必ずレシートをお持ちになり
1週間以内でお願いします。レシー
トなしの返品はお時間が掛ります。

LINE@

友だち募集中!



キャッチ :

R0003-#7932



0002181000379321902251

領 収 書			
納 入 者 名 義 者 名	〒 市民クラブ		
	代表 楠山 栄子 様		
納入金種別 (摘要)		金 額	
複写機使用料 (下半期 (05) 分)		9,090 円	
()			
合 計		9,090	
上記の金額を領収しました。			
主管課名		議会事務局	
30	一般	番 号	年 月 日
年度	会計		領 収 印
			31-3-1

コピー使用料請求内訳書

平成31年3月1日

市民クラブ 様

流山市議会事務局長 竹内 繁教

月	使用枚数	単価 (用紙代含む)	コピー代
	枚	円	円
10	516	5	2,580
11	118	5	590
12	231	5	1,155
1	594	5	2,970
2	359	5	1,795
3	0	5	0
合 計	1,818	5	9,090

37,621円

1/3

①

市民クラブ

請求書

2018年 4月 19日

西尾 段

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 林 幹 長

東京都港区虎ノ門5-2-8

電話 03 (5544) 7777 (代表)

《お支払い先》

・振替払込

・銀行振込

・口座名義

合計請求額	32,400 円		読者コード	43-490475	請求書番号	0004090377
(内税)						
【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。						
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考	
前回請求額				円		
今回入金額				円		
差引繰越額				円		
今回請求額				円		
合計請求額	日本教育新聞			32,400 円	2018/04-2019/03	

①

振替払込請求書兼受領証 (振込金 (兼手数料) 受領証)

この受領証は、大切に保管してください。	日本教育新聞社		CVS 収納用収入印紙貼付欄
	金 額	千 百 十 万 千 百 十 円	
	振込先	銀行	
	おなまえ	490475	
ご依頼人	市民クラブ 西尾 段		(お客様控)
料 金	(消費税込み)	日 付	
備 考	2018.5.01	印	

(ゆうちょ銀行)

②

領 収 証

2018年 7月 10日

市民クラブ

様

¥2,500-

但し:書籍「子どもの貧困対策と教育支援 よりよい政策」(明石書店)購入代金として

日本大学 文理学部 教育学科

教授 末 富 芳

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

TEL:03-5317-9714 FAX:03-5317-9425

子どもの 貧困対策と 教育支援

より良い政策・連携・協働のために

末富 芳

[編著]

「なんとかしたい!!」
解決のための羅針盤

子どもの貧困問題を深らしたいが、具体的にどうすればよいのか？
—— 子どもの貧困問題と教育政策の連携と協働のあり方について ——

3



再発行

収 入
印 紙

領 収 書

A No. 031432

流山市議会市民777様

¥950

但 医療危機 代として

- ☒ 課税品(消費税 70 円を含んでおります)
☐ 非課税品
☐ クレジット利用

上記の通り正に領収致しました

〒270-0121 千葉県流山市西初石6-185-2
流山おおたかの森S-C2階

株式会社 紀伊國屋書店

流山おおたかの森店

2018年 8月23日

電話 04-7156-6111
FAX 04-7156-1156

扱 者

(本証に扱者印又は署名の無いもの及び金額を訂正したものは無効です)

真野俊樹 著

医療危機

——高齢社会とイノベーション

中公新書

2449



2449

医療危機——高齢社会とイノベーション

真野俊樹 著

中公新書



9784121024497



1921247008804

ISBN978-4-12-102449-7

C1247 ¥880E

定価 本体880円+税

医療危機——高齢社会とイノベーション

中公新書 2449

3



領 収 書

平成 30 年 10 月 19 日

流山市議会市民クラブ様

金 額	百		十		円	
					¥	907

毎度ありがとうございます。上記の金額確かに領収いたしました。
領収金額には消費税が含まれております。

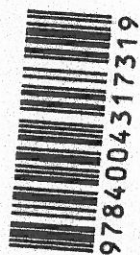
但し 「総介護社会」代

■ 受領方法 / ☒ 現金 ☐ 小切手 ☐ 振込

KATSUKI BOOKS 勝木書店
（扱い店）
04-7188-1266
担当者

■ 担当者印なきものは無効とします

④



9784004317319



1920236008405

ISBN978-4-00-431731-9

C0236 ¥840E

定価(本体840円+税)



総介護社会 小竹雅子

岩波新書



1731

小竹雅子 MISHI OHTSUKI

総介護社会

介護保険から問う直す

岩波新書

1731

5



再飛行

紙 印

領 收 書

A No. 031433

流山市議会 市民クラブ 様

但 漂流可待機見着下与

4217

					¥	8	6	4
--	--	--	--	--	---	---	---	---

☒ 課税品(消費税 64 円を含んでおります)

☐ 非課税品☐ クレジット利用

上記の通り正に領収致しました

2018年 11月 9日

〒270-0121 千葉県流山市西初石6-185-2

流山おおたかの森S・C2階

株式会社紀伊國屋書店

流山おおたかの森店

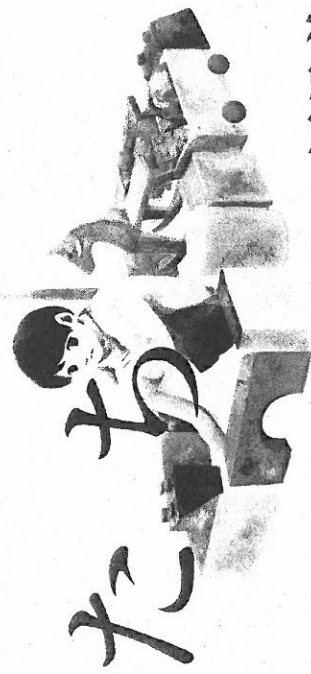
電話 04-7156-6111

FAX 04-7156-1156

扱者

(本証に扱者印又は署名の無いもの及び金額を訂正したものは無効です)

漂流する 待機児童



須貝美香

保育士・幼稚園教諭・チャイルドマインダー

漂流する待機児童たち

須貝美香

保育士・幼稚園教諭・
チャイルドマインダー

幻冬舎 

幻冬舎 



9784344918290



1920077008008

ISBN978-4-344-91829-0

C0077 ¥800E

定価（本体800円＋税）

発行：幻冬舎メディアコンサルティング

発売：幻冬舎

5